

学校だより

かわらなでしこ

発行
仲里幼・小学校
平成29年
4月12日
第2号

平成29年度入学式・入園式

わくわくドキドキ
希望に満ちた入学式

今年度の入学式が、四月十日に行われ、二十八名（男十五名、女十三名）の新一年生が入学しました。ワクワクドキドキしながら六年生のお兄さんやお姉さんに優しく手をひかれて入場。手を引く六年生も緊張の様子ながら、最上級生としての役割をしっかりと担いました。一年生が安心して身を任せている様子に保護者の皆様も安心したのではないのでしょうか。

児童を代表して歓迎のあいさつを行った六年の湖城愛音さんは、「学校のことについて、よくわからないこと、困ったことがあったら、優しく教えます。なんでも聞いてください。」と一日でも早く学校生活に慣れるよう優しくはなしてくれました。また、給食や教科等の学習などについて小学校生活を紹介してくれました。

ドキドキワクワクしながらの入学式を終え、子ども達は新たな学習に取り組んでいます。学習の約束や取組方、遊び方等々、見る物、聞くこと、何事にも興味をもってチャレンジしています。学ぶことの楽しさ、知ることの楽しさを全身を動かして表現してくれています。

今後、子ども達が学校生活になれ、活動範囲が広がる可能性があります。保護者、地域の皆様におかれましては、「安心・安全」の点から、登下校時の声かけ等をよろしくお願いします。



ごあいさつ

本年度久米島小学校から赴任して参りました校長・園長 山里昌樹と申します。素晴らしい環境のもと皆様との連携を基軸に諸活動の充実に努めます。宜しくお願いします。

さて、入園した園児36名を迎え、平成29年度の園児・児童全員揃っての学習活動がいよいよ始まります。子供たち一人一人の生き生きとした表情からしっかりとした目標をもって新年度を迎えたことを感じています。本校、教職員も子供たちの想いをしっかりと受け止め、一人一人が逞しく成長し、個々の目標をしっかりと達成できるよう支援してまいります。学校教育活動を進めるにあたり地域・保護者の皆様には、様々な場面でご協力をお願いすることになろうかと思っております。何卒、ご理解を賜りますようお願いいたします。

嬉しさにあふれた 入園式

仲里幼稚園 平成二十九年度の入園式が十一日に行われました。今年度は、三十六名（男二十三名、女十三名）の園児が入園しました。どの子も緊張の面持ちでしたが、担任の宇江城ひとみ先生、新崎愛美先生から呼名されると嬉しさにあふれた様子で元気よく返事することができました。多数の保護者、ご家族、来賓の皆様のご臨席のもとにみんなで入園を祝うことができましたことにあらためて感謝を申し上げます。

幼児教育は、人格の形成する上で重要なもので、幼児期の発達の特性に応じ、環境、人間関係、言葉、表現等の内容を通して行うことを基本としています。本校職員は、今年度、ご入園された三十六名の園児一人一人をかけがいのない存在として真剣に向き合い、家庭、地域、学校の連携のもと幼児教育の充実につとめて参ります。

入園式でも述べましたが、園生活を送るにあたって園児へ次の点についてご確認をお願いします。

- 一、一人で起きて、朝ご飯を食べ、元気良く登校する。
- 二、車に気をつけて登園・降園する。また、寄り道や、危ない所へは行かない。

子ども達の安心安全を守り、うちの子もよその子も地域の子として温かく見守り、園児一人一人が健やかに成長できますよう、ご協力のほどよろしくお願い致します。